

1902年、ロシアの南下を恐れたイギリスは日英同盟を結び、1904年の日露戦争で日本の勝利を導いた。その後ロシアはバルカン半島への進出を図り、1907年の英露協商により成立したフロンヌを含む三国協商と三国同盟とで利害の対立が生じ、バルカン半島はヨーロッパの火薬庫と化した。1914年サライェヴォ事件を契機に第一次世界大戦が勃発し、総力戦体制が保たれた。1917年にロシア革命が起こると連中は離脱し、1919年にドイツが降伏することによりパリ講和会議が開かれ、ヴェルサイユ条約で終結した。1921年にはワシントン会議が開かれ、アジア太平洋の解決もなされ、1922年に日英同盟が破棄され、ヴェルサイユ-ワシントン体制が確立した。

(まず目は、全部で300字分ある。)